

ハローワークにおける職業紹介サービス

全員参加型社会を作るため、ハローワークでは、働く希望を持つすべての若者・女性・高齢者・障害者をはじめとする国民の就職実現に向け、「成長力底上げ戦略」や「再チャレンジ支援総合プラン」に組み込まれた施策の着実な実施と、求職者各々の置かれた状況に応じた取組を積極的に推進

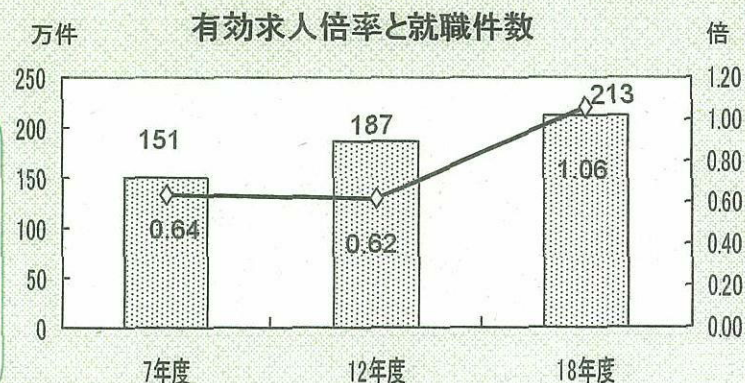
【ハローワークによる就職】 着実に増加。

【若者】

フリーターの常用雇用化 23.2万人(17年度)→35.1万人(18年度)【速報値】

35.1万人のうちハローワークの職業紹介が全体の約89%
(31.3万人)を占める。

(目標) 2010年までにフリーターをピーク時(217万人(H15年))の8割に減少(経済成長戦略大綱・再チャレンジ支援総合プラン・進路と戦略)



【高齢者】

60歳以上の就職者数

12年度
91,103人

17年度
123,223人(+35.3%)

18年度
125,933人(+2.2%)

改正高年齢者雇用安定法に基づく65歳までの定年の引き上げ等による高年齢者雇用確保措置の実施状況
高年齢者雇用確保措置導入済み企業 約84% (51人以上の企業) (平成18年6月1日)

(目標) ハローワークにおける60歳以上就職件数を2006年度から2010年度までで70万件(再チャレンジ支援総合プラン)

【障害者】

就職者数

12年度
28,361人

17年度
38,882人(+37.1%)

18年度
43,987人(+13.1%)

有効求職者数

131,957人

146,679人(+11.2%)

151,897人(+3.6%)

ハローワーク中心の関係機関による「チーム支援」

支援対象者数 231人※

就職者数 116人※

(※…18年度(全国10カ所のハローワークでモデル的に実施))

(目標) 2010年までの5年間でハローワークにおいて約22万人の障害者の就職を実現(再チャレンジ支援総合プラン)